



ほたるのセントラル内科

第15号

ほたるのニュース

発行日

2014年2月10日

住所：千葉県木更津市
ほたる野3-30-3

電話：0438 (97) 8855

ホームページ <http://www.hotarunonaika.com>

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

2014年が始まりました。ほたるのセントラル内科も1月で開業6年になります。皆様のおかげで糖尿病や甲状腺などの内分泌代謝疾患（ホルモンの病気）の専門クリニックとして地域に少しずつ認められてまいりました。今後とも初心を忘れずに診療を継続してまいりたいと職員一同考えております。来院くださる患者様が増えてきて、ときに大変混雑しご迷惑をおかけしてしまうこともでてまいりました。この場をかりておわび申し上げます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

熊本宣言について

糖尿病で治療中のみなさんはHbA1c（ヘモグロビンA1c）という検査は聞いたことがあると思います。血糖値の1～2か月間の平均した状態をみるための検査で、糖尿病の状態を知る上でとても重要な検査です。日本では治療の目標が今までは国際標準値で「6.9%未満」だったのですが、2013年5月に目標値が少し変更になりました。熊本県で開催された日本糖尿病学会で発表されたので熊本宣言と呼ばれていますが、糖尿病の合併症予防のための目標値としてわかりやすく「7.0%未満」にするということが提唱されました。0.1%数値がずれたわけですが、それが全員の絶対的な目標というわけではなく、個々人の状況に応じて、より適切なHbA1cの目標を設定するということが同時に提唱されました。

あなたとあなたの大切な人のために

Keep your **7%**
A1c below

第56回
日本糖尿病学会
年次学術集会

熊本宣言 2013

<7%
熊本宣言2013

タバコを吸うと糖尿病が増える！？

タバコは肺癌や心臓病を増やすことは良く知られていますが、糖尿病も増えることは意外と知られていません。でも、世界で行われた調査から、喫煙者は非喫煙者に比べて1.44倍も糖尿病になりやすいことがわかりました。それは、タバコの煙の毒物が血糖を下げる大事なホルモン：インスリンの働きを邪魔するからです。そして、日本人糖尿病患者さんで行われた調査では、喫煙する患者さんのHbA1c（ヘモグロビンA1c）は喫煙しない患者さんよりも平均で0.3%高かったのです。癌や心臓病だけでなく、糖尿病にも喫煙は悪かったんですね！糖尿病では禁煙がとても大切なのです。



日本甲状腺学会のレポート

昨年11月15日に日本甲状腺学会が和歌山市でありました。当院は甲状腺も専門にしておりますので、甲状腺に関する新しい情報を勉強してきました。11月の和歌山は気候もよく和歌山城を中心に歴史の感じられるところでした。甲状腺の疾患というとバセドウ病や橋本病がよく知られています。比較的若い女性がかかることが多い疾患ですので、妊娠中の甲状腺の管理のことなどが話題になっていました。今後の診療に新しい情報を役立てていければと考えております。

